

■日時 平成25年8月14日(水) ■天候 晴れ

青森県立北斗高校 対 京都府立朱雀高校

■球場 駒沢公園硬式野球場 第2試合 2回戦

■試合時間 1時間46分 ■備考 6回打ち切り

■審判 球審: 渋谷 塁審: 服部 茂木 高橋

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6								計	安	失
朱雀	京都	0	0	1	0	5	2								8	7	1
北斗	青森	0	4	0	2	0	0								6	8	5

朱雀		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	5	6				
1	中		上 東 和 弥	4	1	0	0	三振		三直		二失	二飛					
2	遊		竹 内 悠 佑	3	2	2	0	左2		三失		四球		左2				
3	三		松 川 哲 也	2	1	0	0	死球		遊飛		四球		捕邪				
4	捕		村 上 智	4	2	1	1	投ゴ		三ゴ		二失		二2				
5	投		氏 家 陣 也	4	1	2	3	二飛			右2	右本		一失				
6	一		酒 井 一 喜	3	0	0	0		二直		中飛	三振		死球				
7	二		江 上 安 楠	4	0	0	0		捕ゴ		一失	三振		投ゴ				
8	左		坂 井 柊 斗	3	0	0	0		三振		三振	死球		三ゴ				
9	右		佐 古 田 進 太 郎	3	1	2	0			右安	一邪	中安						
合計				30	8	7	4	残塁:9 併殺:0										
備考																		

■バッテリー

投手
氏 家 陣 也

捕手
村 上 智

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
氏 家 陣 也	6	28	8	7	3	5

北斗		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6					
1	中		佐 藤 孝 樹	4	1	2	3	三振	中安		中安		三ゴ					
2	二		入 間 川 彰 斗	3	0	1	1	三ゴ	投ゴ									
3	三		三 上 憲 太	3	0	0	0	一邪		二ゴ	投ゴ							
4	捕		飯 田 浩 司	1	1	1	0	死球	左2		四球							
5	左	一	三 浦 雄 太	3	1	1	0		二安	三振		投ゴ						
6	右		棟 方 涉 太	2	1	0	0		四球	三振		遊ゴ						
7	一		松 野 雄 大	1	1	1	1		左安									
8	左		古 川 雅 哉	2	0	0	0				三振	三振						
9	遊	投	松 浦 勇 樹	3	0	1	0		投飛		中安		一邪					
9	投	遊	内 田 大 生	3	1	1	0		三振		中2		三振					
合計				25	6	8	5	残塁:4 併殺:0										
備考																		

■バッテリー

投手
内 田 大 生
松 浦 勇 樹

捕手
飯 田 浩 司

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
内 田 大 生	5 1/3	33	7	5	5	3
松 浦 勇 樹	2/3	2	0	0	0	0

■戦評

大会第2日目、駒沢球場の第2試合は青森北斗と京都朱雀の対戦。どちらも連続出場の常連校同士の顔合わせとなった。1回表朱雀は2番竹内の左翼越二塁打四球盗塁で一死二塁と先制のチャンスを迎えるものの後続を絶たれ無得点に終わる。北斗は2回裏二つの四死球と内野安打で無死満塁の好機に7番松野が左前適時打で1点を先制する。さらに1番佐藤の中前適時打で二者が生還し守備の乱れもあってこの回合計4点を上げた。これに対し朱雀は3回表9番佐古田が右前打で出塁し2番竹内の三ゴ悪送球の間に1点を返した。北斗は4回裏にも9番内田の二塁打2番入間川の三塁打など4連続の長短打で2点を加え6-1とリードを広げる。5回表の朱雀の攻撃は1番上東が敵失で出塁し連続四球で無死満塁の好機を得る。続く4番村上が二ゴを放つが処理を焦った二塁手の失策の間に二者が生還する。さらに無死一塁から5番氏家が右翼ポール際に同点となる3点本塁打を放った。勢いに乗る朱雀は6回にも2番竹内4番村上の二塁打に相手ミスを含めて2点を上げ6-4と逆転に成功する。6回裏北斗の攻撃を朱雀先発氏家が三者で退け大会特別規定により時間切れ6回打ち切り8-6で勝利した。北斗は前半を優位に進めたが5回に失策と四球などから失点しさらに相手投手の本塁打で同点を許した後は一人しか走者を出せず攻撃のリズムを取り戻せなかった。